

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス いるか キッズ				公表日 令和7年 3月 31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			十分な広さはありますが、活動内容によっては（ボール遊び等）手狭に感じることもあります。追いかっこなどは庭に出たり、公園へ移動して行うことで広い空間でのびのび活動でできております。
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			0名の利用児童に対し、4、5名の職員を配備しております。その日の活動内容や利用児童の様子によってはもう少し支援者の手が欲しい日もあります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		玄関に段差がありますが、必要時は取り外し可能なスロープを使っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		集中して行いたい作業や宿題への取り組みは、遊ぶ空間とスペースを区切っております。	
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		クールダウンしたいお子さまへはその空間も設けております。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		支援会議や日々のミーティングにおいて、職員から意見を聞き、日々の支援に活かしております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		虐待防止や接遇について等の社内研修が毎月行われており、参加できなかった職員も後日振り替え研修を行っております。	
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		支援プログラムはホームページで公表しております。	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		アセスメントは時間をかけて詳しく聞かせてもらうようにしております。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		計画作成において、所内で個別支援会議を行い、複数の支援職員から意見を聞かせてもらい作成しております。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		作成した計画は、職員間で共有しております。	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		相談員が用いているアセスメントシートを使用しています。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		担当職員を中心に、他職員とも相談しながらチームで立案しています。	

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>	職員がそれぞれ工夫して毎回考えておりますが、 マンネリ化と思われる活動もあります。	概ねの活動が曜日によって決められているので、曜日で活動を固定しない方向で検討をしております。
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>	個々の特性に応じて、個別活動と集団活動について検討し、 計画作成しています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>	毎朝ミーティングにて活動内容と役割分担を確認しています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>	支援終了後は振り返りミーティングを行い、、気付いた点、課題の達成状況、支援の変更点等を共有しています。ミーティングが出来なかった日は日誌に残したり、管理者に報告しています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>	日々支援記録を記載し、毎月担当職員が見返して評価表を記載し、支援の検証・改善につなげています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>	半年ごとにモニタリングさせてもらい、計画の見直しをしています。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>	自己選択が難しい児童においても、児童自身が選択できるように環境設定を行っております。	
	26 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>	担当者会議には自発管が参加し、可能な時は担当職員も一緒に参加しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>	学校で主催していただく連絡会に参加したり、送迎時に情報共有させてもらっています。また、個別の支援会議を通じて連携させて頂いております。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>	相談員さんを介して情報共有をさせてもらったり、電話などで保育園での様子を聞かせてもらっています。	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>	担当者会議や電話等で情報提供をさせてもらっています。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>	子ども食堂への参加やイベント等を通じて一緒に活動し、交流を図っている。	
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>	機会があれば西サボネットの研修に参加しています。	
	34 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>	送迎時や連絡帳で、その日の様子をお伝えしたり、ご家族から近況をお知らせ頂いています。モニタリング時は過去半年間の様子を振り返って詳しくお伝えしています。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		ペアトレの情報が欲しいという保護者様の声を聞きましたので、情報を集めてお届けしたいと思います。
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		支援プログラムをホームページで公表していることについて、各ご家庭へお知らせします。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>	お話を聞かせてもらい、その場で返答できない場合は、その事柄について勉強したり、検討してからお伝えしています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	今年度も開催を検討しております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>	お話を聞かせて頂いた上で状況を精査し、そのご報告と改善内容についてお伝えしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>	年に4回ほど、活動の様子を通信にてお伝えしたり、ブログにて活動内容の報告をしております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>	個人情報の取扱いについては、年に一回ほど研修で学び、十分注意しています。	
	44	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>	絵カードやひらがな表を使用しています。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>	社内研修にて、発生を想定した訓練も行っております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>	年に2回利用児童も参加した避難訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>	契約時、ご利用の前に詳しく聞き取りさせて頂いております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>	食物アレルギーのある児童については、保護者様から対応方法をお聞きし、全職員に周知しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		安全計画をホームページに公表するよう準備いたします。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>	ヒヤリハットを記入し、状況の共有と改善について職員間で話しています。パート・アルバイト職員も報告しやすいようQRコードを使用しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>	年に1回以上非常勤職員にも参加して頂き、研修会を行っております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>	必要に応じて事前の同意書を頂き、もし実施した場合は口頭と文書にて報告させて頂いております。	

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスいるかキッズ		
○保護者評価実施期間		令和7年2月1日	～ 令和7年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間		令和7年2月1日	～ 令和7年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画の作成が出来ている	半年に一回のモニタリングにて事業所での様子、目標の達成度等をお伝えし、新たな課題、目標についても共有させて頂いている	現在のモニタリングスタイルを継続する
2	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	連絡帳や送迎時にその日の活動や行った支援についてお伝えしている 細かな変化などもその時に共有させて頂いている	継続する
3	児童が安心感を持って通所し、通所を楽しみにしている	児童がそれぞれ充実した余暇時間を過ごせるよう、日々の活動において安全面に十分配慮し、工夫して行っている。	職員の増員

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアル等をホームページで公表できていない	ホームページを気軽に更新できない	ホームページを随時更新できるように使い安いものにする
2			
3			